

セードル

●対象製品 NA1-CDP〇〇、NA1-CDG〇〇

表面

Vol. 2

CD-S

この度は本商品をお買い上げいただきありがとうございます。末永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき正しい施工をお願いします。なお、商品到着後は、すみやかに検品をお願いいたします。本体に傷、付属品の不備などがございましたら、商品到着後10日以内にご連絡ください。

## ⚠️ 施工上のご注意

- 商品に傷をつけないようご注意ください。  
(傷は錆びの原因となりますのでタッチアップ塗料等で必ず補修を行ってください。)
- 傷などの補修方法はお問い合わせください。
- 取付場所が通行のさまたげにならないか、十分に確認してください。
- 本体に、ホース等で直接水をかけないでください。
- 商品の施工に関しては必ず「施工要領書」に従ってください。
- むやみに改造・変更をしないでください。
- 主電源を切ってから施工を行ってください。
- 100V電源は漏電ブレーカーを介して接続し、D種(第3種)接地工事を必ず実施してください。(電気工事店にご依頼ください。)

- ねじなどのゆるみがあるかどうか確認し、ゆるんでいる場合はしめてください。
- 商品の塗装表面には、直接養生テープを貼り付けしないでください。塗装剥がれの原因となります。
- 商品に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに清掃してください。
- 施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因になります。



## ⚠️ ご注意

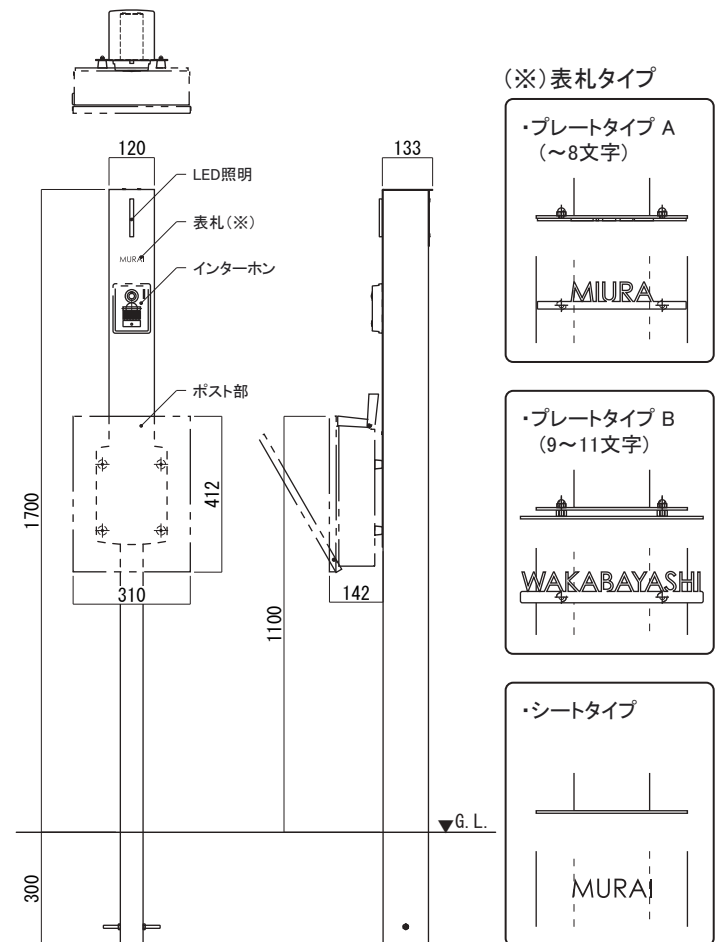
### ⊘ ほたるスイッチと組み合わせて使用しない

禁止 LED照明(100V)にほたるスイッチを接続する場合、ほたる点灯時に流れる微小電流により、LED照明(100V)がぼんやり点灯、点滅する恐れがあります。ほたるスイッチと組み合わせて使用しないでください。

No.			数量
1	本体		1個
2	表札プレート	シートタイプ 	1枚(個)
		プレートタイプ A / B 	
3	袋ナット M4		2個
4	スペーサー M4 φ8×L5 (プレートタイプ Bのみ)		2個
5	十字穴付トラス小ねじ M4×10		2本
6	寸切りボルト M8×200		1本
7	ナット M8		2個
8	配線引き込み用針金		1本
9	ダイヤル錠開錠番号シール		4枚
10	ダイヤル錠管理シール		1枚

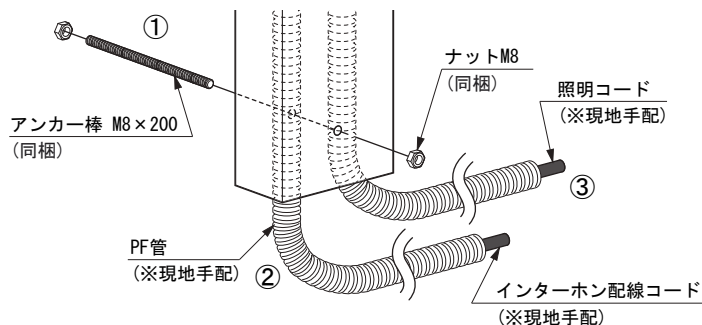
※ 上図の番号は解錠の一例です。各番号は解錠番号シールを確認してください。

## ■ 本体寸法図



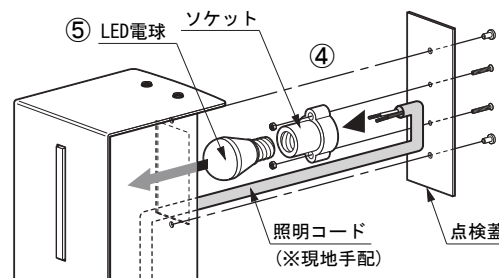
## ■ アンカーの取り付けと配線の準備

- ① 本体下部にアンカー棒 (M8×200) をナット (M8) 2個で固定します。
- ② PF管2本 (※現地手配) を本体下部に挿入します。
- ③ PF管に照明コード (※現地手配) とインターホン配線コード (※現地手配) を通し、同梱の配線引き込み用針金にて配線を引き込んでください。



## ■ 照明配線の取り付け

- ④ ソケットに照明コードを接続し、点検蓋に取り付けます。
- ⑤ LED電球ソケットにをを取り付け、点検蓋を本体に固定します。



## ■ インターホン子機の取り付け

- ⑥ インターホン枠を同梱の十字穴付トラス小ねじ (M4×10) で本体の所定の位置に固定します。
- ⑦ インターホン配線コードをインターホン子機に接続し、インターホン枠に取り付けます。

## ■ 表札の取り付け ※本体先出しの場合

### ⑧ プレートタイプ A (~8文字) <右図>

表札プレート本体の取り付け孔に通し、袋ナット (M4) で固定します。

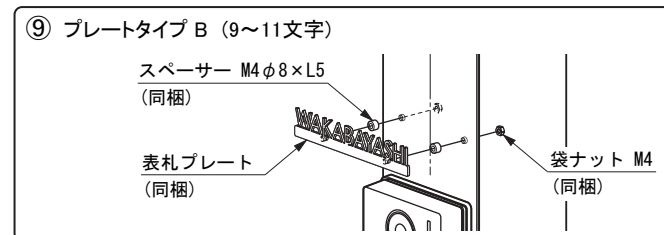
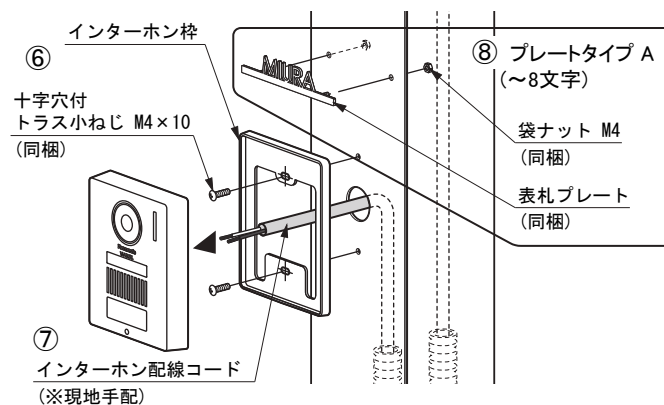
### ⑨ プレートタイプ B (9~11文字) <右下図>

表札プレートをスペーサー (M4φ8×L5) と本体の取り付け孔に通し、袋ナット (M4) で固定します。

### ⑩ シートタイプ

#### ⚠️ ご注意

ネームシートはご施主様が任意で貼る仕様となりますので、機能門柱本体には貼らずご施主様へ直接お渡しください。



## ■ 本体の固定

- ⑪ 本体をモルタルで固定します。

#### ⚠️ ご注意

本体を支え棒で自立させ、水平・垂直を確認してからモルタルを打設してください。

